

令和3年度 立川市立新生小学校 授業改善推進プラン

学校の教育目標	◎自ら学びを創る子ども（自立） ○温かい人間関係を創る子ども（共生） ○たくましい気力・体力をつくる子ども（健康）
---------	---

教科で育成を目指す資質・能力	複数の教科や学年全体に共通する取組
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的・基本的な知識及び技能 ・ 課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力 ・ 主体的に学習に取り組む態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業のねらいを明確にし、見通しをもたせる。 ・ 自力解決、学び合いや振り返りの場面を積極的に取り入れた授業を展開する。 ・ 最後まで粘り強く取り組ませる。 ・ 家庭学習推進リーフレット

教科	児童に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育成するための具体的な取組 (学習活動など)
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、文章を読み取る力。 ・ 文章の内容をまとめる力。 ・ 既習の漢字を文や文章の中で使う力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音読、絵や写真の提示、動作化を通して、言葉の意味理解を促し、書いてあることが正しく読み取れるよう繰り返し指導する。 ・ 文章中の言葉を使って、内容をまとめる活動を取り入れる。 ・ 国語辞典や漢字辞典を活用し、語彙力を高め、学習した漢字を使って文や文章を書く活動を取り入れる。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地図帳や各種の資料から、必要な情報を読み取る力。 ・ 各種の資料などで調べ、まとめ、表現する力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電子教材などの ICT を活用するとともに効果的な資料を用意し、読み取る機会を増やす。 ・ 各種の資料から必要な情報を整理して、白地図や年表、図表などに効果的にまとめる活動を取り入れる。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な計算力。 ・ 資料を分析し、表に表す力。 ・ 図や表が使われる文章題の読解力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な四則計算を定着させるため、東京ベシック・ドリルに繰り返し取り組む。 ・ 資料の整理（グラフ化、表に示す）の方法を定着させる時間を設ける。 ・ 文章問題を読み、印を付け、図や表などに表し、それを基に立式する活動を取り入れる。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題を見いだす力。 ・ 既習事項を生かし、根拠のある予想を立てる力。 ・ 実験結果の表や現象から結論を考察する力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既習事項や生活経験を必要とする問題提示を工夫する。 ・ 児童の思考の流れに沿った問題解決学習を行う。

生活	<ul style="list-style-type: none"> 身近な自然と関わり、発見し、表現する力。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な自然や水辺に住む生き物を探したり、細かく観察したりする機会を多くする。 気づきを表現する活動の充実を図るために、観察カードにまとめたり、他者へ伝えたりする機会をつくる。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> 表したい音楽表現をするために必要な技能。 表現に対して個々が思いをもって工夫する力。 音楽を味わって聴く力。 主体的、創造的に表現や鑑賞の活動に取り組む力。 	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱、器楽、音楽づくりの表現活動に必要な基礎・基本の技能等、常時活動を通して低学年から高学年へと積み重ねていく。 表現を工夫するよさや個々が見つけた楽曲の楽しみ方等、互いに共有しながら技能の習熟と結び付けて自己の表現を実現していく。 「聴き合い、教え合い、認め合い、高め合い」等、題材に合った効果的な学習展開を取り入れる。
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> 自分が表したいことや表し方を考え、豊かに表現する力。 主体的に自己の技能や知識を深めていこうとする態度 発想する力。 	<ul style="list-style-type: none"> 映像資料などの各種の資料を用意し、児童の発想を引き出す。 鑑賞や、学び合いの時間を通して、自身の作品をよりよくできるように指導する。
家庭	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に必要な基礎的な実践力。 	<ul style="list-style-type: none"> 衣食住に関する体験的な活動を通して、基本的な用語を適切に使えるようにする。 学校と家庭で実践力を高める。
体育	<ul style="list-style-type: none"> 運動することに喜びを感じ、自ら運動に親しむ力。 体の基本的な動きを総合的に身に付け、自ら動きを工夫する力。 自らの課題を見付け、課題を解決するために、練習の場や方法を考える力。 	<ul style="list-style-type: none"> 新生サーキットに日常的に取り組み、立ち幅跳びやソフトボール投げなどの体の基本的な動かし方を身に付けさせる。 課題解決のための練習の場や方法を、中学年では「選ぶ」、高学年では「自分で決める」と段階的に進められるように学習過程を組む。
外国語	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション力。 外国の文化を理解しようとする力。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵カードや歌等を効果的に活用して児童の興味・関心を高め、繰り返し表現に慣れ親しませ、自信をもって発話できるようにする。 様々な人が日本で活躍していることを伝え、外国への興味をもたせる。 外国の食べ物、行事などの様子や文化を紹介することを通して、外国の文化を理解させる。